

中央工学校 O S A K A 学校評価 概要

1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

(1) 自己評価

平成27年度の学校運営について、学校の教職員が、学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について評価を行う。

(2) 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者等を選任し、自己評価の結果について評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。

なお、評価者は、学校評価（自己評価・学校関係者評価）を通じて得た情報を学校評価以外の目的に使用してはならない。

2. 組織

自己評価に際し、次の委員会を組織する。

(1) 自己評価実施委員会

(敬称略・順不同)

座長	：中野 吉晟	中央工学校 O S A K A 校長
委員	：平上 秀明	中央工学校 O S A K A 教務部長兼建築系学科長
	中村 聖吾	中央工学校 O S A K A 教務室長
	檜崎 悟志	中央工学校 O S A K A 教務室
	上本 佳直	中央工学校 O S A K A 教務室
	中島 征治	中央工学校 O S A K A 進路指導室係長
	原 充介	中央工学校 O S A K A 企画広報室係長
	大林 由佳	中央工学校 O S A K A 企画広報室
	富永 将光	中央工学校 O S A K A 企画広報室
	戸澤 まり子	中央工学校 O S A K A 建築系主任
	西村 宜晃	中央工学校 O S A K A 建築系
	岡野 和生	中央工学校 O S A K A 建築系

(2) 学校関係者評価実施委員会

(敬称略・順不同)

座長	：小松原 学	富士教育訓練センター校長
委員	：猪木 陽子	一般社団法人関西インテリアプランナー協会副会長

堀越 保幸	日鉄住金テックスエンジ株式会社 建設事業部技術部建築設計技術グループ長
山田 恭子	パナホーム株式会社営業設計部営業設計企画室リーダー
内田 利恵子	建築設計室M o r i z o ー代表
沖 清忠	インカー・ドローイング株式会社マネージャー
田尻 元子	株式会社ジー・プラン設計室室長
事務局：中野 吉晟	中央工学校O S A K A 校長
平上 秀明	中央工学校O S A K A 教務部長兼建築系学科長
中村 聖吾	中央工学校O S A K A 教務室長

委員任期は、平成28年4月1日～平成30年3月31日とする。

3. 評価要領

(1) 自己評価

平成27年度の学校運営について、各部署において作成された「業務事前監査報告書」に基づき、「自己評価書」（別紙参照）を作成する。自己評価実施委員は、各部署の業務監査に立ち会い必要なヒヤリングを行う。

ア. スケジュール

6月 1日（水）～20日（月）	各部署事前監査、業務事前監査報告書作成
6月27日（月）	業務事前監査報告書 法人へ提出
7月 5日（火）	業務監査（法人）
8月31日（水）	業務監査（監査委員＋自己評価実施委員会）
9月 1日（木）	自己評価書 校長へ提出
10月下旬	自己評価書 ホームページ掲載予定

イ. 評価項目

(1) 教育理念・目的・育成人材像

- ①教育理念・目的・育成人材像は定められているか。
- ②学校における職業教育の特色は何か。
- ③社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか。
- ④教育理念・目的・育成人材像・特色・将来構想は、学生・保護者等に周知されているか。
- ⑤教育理念・目的・育成人材像・特色・将来構想は、業界のニーズに対応しているか。

(2) 学校運営

- ①目的等に沿った運営方針が策定されているか。
- ②学則・細則・内規等は整備されているか。
- ③コンプライアンス体制が整備されているか。
- ④教育活動に対する情報公開が適切になされているか。

- ⑤情報システム化等により業務の効率化が図られているか。
- (3) 教育活動
- ①各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。
 - ②カリキュラムや教育方法の工夫・開発・見直しが適切に行われているか。
 - ③授業評価の実施体制はあるか。
 - ④資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。
 - ⑤成績評価の基準は明確になっているか。
 - ⑥教員資質向上のための研修が行われているか。
- (4) 学修成果
- ①就職率の向上が図られているか。
 - ②資格取得率の向上が図られているか。
 - ③退学率の低減が図られているか。
 - ④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。
 - ⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育の改善に活用されているか。
- (5) 学生支援
- ①進路・就職に関する支援体制は整備されているか。
 - ②学生相談に関する体制は整備されているか。
 - ③学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。
 - ④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。
 - ⑤保護者と適切に連携しているか。
- (6) 教育環境
- ①施設・設備は、教育上の必要性に充分対応できるよう整備されているか。
 - ②学内外の実習施設・インターンシップ等について充分整備されているか。
 - ③防災に対する体制は整備されているか。
- (7) 学生の受け入れ募集
- ①学生募集活動は適正に行われているか。
 - ②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。
 - ③学納金は妥当なものになっているか。
- (8) 財務
- ①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。
 - ②予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか。
 - ③財務について会計監査が適正に行われているか。
 - ④財務情報公開の体制整備はできているか。
- (9) 法令等の遵守
- ①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。
 - ②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。
 - ③自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。

④自己評価結果を公開しているか。

(10) 社会貢献・地域貢献

①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。

②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。

③地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか。

(11) 留学生（国際交流）

①留学生の受け入れについて戦略を持って行っているか。

②受け入れ・在籍管理等について適切な手続きがとられているか。

③留学生の学習支援について、適切な体制が整備されているか。

(2) 学校関係者評価

自己評価書を学校関係者評価委員に配付し、確認を依頼する。また、学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果について評価するとともに、評価書を作成する。

会議の進行及び必要な事務は学校で行うが、学校関係者委員の中から主査を選任し、自己評価結果に対する公正な評価に努める。

ア. スケジュール

9月30日（金） 学校関係者評価委員会開催

イ. 評価項目

評価項目（評価の観点）は、次による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか。
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか。
- ・学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか。
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか。

ウ. 評価公表

学校関係者評価委員会がまとめた学校関係者評価書を、学校のホームページを活用する等、適切な方法で外部に公開する。

以上